

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
昭和60年8月26日 第20報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	20		
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> *	160		○
(藍) <i>Anabaena macrospora</i> *	520	○	
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	920	○	
(藍) <i>Anabaena sp.*</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	1380	◎	
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	100		
(珪) <i>Melosira italica</i>	180		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	40		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	360		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	320		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	320		◎
(藍) 藍藻綱	1660	37.6	35.4
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	1680	38.0	13.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	40	0.9	0.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1040	23.5	51.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	4420	総体積	1.76E+07
種類数	14	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)  
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)  
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	1380

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Anabaena affinis</i> *	920

### 植物プランクトン第1優占種



***Melosira granulata***  
(メロシラグラヌラータ)  
珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

### 植物プランクトン第2優占種



***Anabaena affinis***  
(アナバナ)  
藍藻綱

糸状体は単独または束状の群体をつくる。細胞は球形または短い樽形である。